

2024年度実需給に向けた準備状況

(容量拠出金の仮請求額通知、事業者向け説明会)

2024年1月18日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

1. はじめに
2. 容量拋出金の仮請求額の通知
3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

- 容量市場では、**本年4月より初の実需給年度を迎える**ところとなる。
- 昨年12月、容量拠出金に係る実需給期間に向けた取り組みとして、一定の条件下の仮算定値となる、**「容量拠出金仮請求額通知書（年間総額）」の発行**を事業者へ行った。
- また、これまでに本機関では制度概要説明会や実需給期間に向けた説明会、実務的な担当者向けの説明会を毎年度開催しているが、**12月には容量拠出金に関して、今年度の第3回目の事業者向け説明会を開催**。更に、3月頃に**第4回目となる説明会の開催**を予定している。
- 新型コロナ拡大防止のため自粛していた**対面方式の説明会も実施**。昨年11月～12月にかけて、4箇所の経済産業局を会場として開催。
- リクワイアメントに係る対応として、昨年11月に**業務マニュアルの公表**を行ったほか、1月は**今年度第2回目となる実務説明会の開催**、2月に事業者参加型の**参加者テストの実施**を予定している。
- 本日は容量拠出金やリクワイアメントの対応に係る2024年度の実需給に向けた準備や情報提供について状況をご報告する。また、説明会等の今後のスケジュールについてもあわせてご報告する。

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

① 仮請求額通知の実施内容

- 昨年12月18日に、容量拠出金に係る仮請求額通知書（年間総額）の通知を行った。
- 具体的には、**事業者毎に2023年度の夏季ピーク時kW実績のみで疑似的な仮算定※**を実施し、2024年度の容量拠出金の概算の参考値として情報を提供。
- 通知は、本機関に登録している全事業者が利用している会員情報管理システムを通じて実施。
- 今回発行対象となった**事業者594者に対して通知**。

※当該仮請求額通知書の容量拠出金の概算の参考値は、2023年度の夏季（7-9月）ピーク時の電力kWを基礎として算定するため、2023年度の冬季（12-2月）ピーク時の電力kWおよび2024年度の各月のシェア変動を考慮する前の概算金額となります。

第51回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

① 仮請求額通知書の発行

- **実需給期間に向けた事前の情報提供の試み**として、12月に容量拠出金の「仮請求額通知書（年間総額）」の通知を行うことを予定している。
- 具体的には、**事業者毎に2023年度の夏季kW実績のみで疑似的な仮算定※**を実施し、2024年度の容量拠出金の概算の参考値として情報を提供する。
- 通知は、本機関に登録している全事業者が利用している会員情報管理システムを通じて行われる。

※当該仮請求額通知書の容量拠出金の概算の参考値は、2023年度の夏季（7-9月）ピーク時の電力kWを基礎として算定するため、2023年度の冬季（12-2月）ピーク時の電力kWおよび2024年度の各月のシェア変動を考慮する前の概算金額となります。詳細は後述。

内容	通知時期
仮請求額通知書発行 (年間総額)	2023年12月
請求額通知書発行 (月次：2024年4月分)	2024年6月
請求書発行 (月次：2024年4月分)	2024年7月
請求額通知書発行 (月次：2024年5月分)	2024年7月
請求書発行 (月次：2024年5月分)	2024年8月
⋮	⋮

← 今回、参考値として通知を実施

← 実際の請求額を月次で通知

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

③ 今回の「仮請求額」の算定方法

- 今回通知を行う仮請求額は、現時点で確認が可能な諸元を用いて**事業者毎の想定金額をお伝え**する。
- **シェア変動による補正を含まない想定**の金額となり、実際の請求額と算定条件が異なることや、今回の通知は年間総額であること等、注意点をお伝えしながら通知を行っていく。

今回の仮請求額の算定方法：小売電気事業者Xの容量拠出金

$$\begin{array}{l}
 \text{IリアAにおける} \\
 \text{全小売電気事業者の} \\
 \text{容量拠出金 総額} \\
 \text{①直近の公表資料による概算}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{l}
 \text{2023年度のIリアAにおける小売電気事業者Xの} \\
 \text{②夏季ピーク時*の供給電力実績 (kW) の合計} \\
 \\
 \text{2023年度のIリアAにおける全小売電気事業者の} \\
 \text{③夏季ピーク時*の供給電力実績 (kW) の合計}
 \end{array}$$

← 今回の仮請求額の算定方法 (青字部分が、仮請求と実際の算定と異なる)

実際の実需給期間の算定方法：小売電気事業者Xの容量拠出金

$$\begin{array}{l}
 \text{IリアAにおける} \\
 \text{全小売電気事業者の} \\
 \text{容量拠出金 総額} \\
 \text{①算定請求で用いる市場拠出分の仮算定}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{l}
 \text{2023年度のIリアAにおける小売電気事業者Xの} \\
 \text{②夏季・冬季ピーク時*の供給電力実績 (kW) の合計} \\
 \\
 \text{2023年度のIリアAにおける全小売電気事業者の} \\
 \text{③夏季・冬季ピーク時*の供給電力実績 (kW) の合計}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{l}
 \text{④請求対象月の} \\
 \text{シェア変動による補正}
 \end{array}$$

※：夏季ピーク時：7月・8月・9月のピーク時（当該Iリアの最大需発生時：1時間）、冬季ピーク時：12月・1月・2月のピーク時（当該Iリアの最大需発生時：1時間）

容量拠出金 仮請求額通知書（年間総額）

通知書番号 : 123456789012345678
 通知日 : yyyy年MM月dd日
 123456789012345678
 901234567890123456
 78901234567890 御中
 事業者コード: 1234 電力広域的運営推進機関
 事業者区分 : 12345678901234567890 〒135-0061 東京都江東区豊洲6-2-15
 12345678901234567890 問い合わせ先
 1234567890 1234567890 部署 : ○○部
 1234567890 電話番号 : ○○-○○○○-○○○○
 E-Mail : ××××@occto.or.jp

件名: 12345678901234567890123456789012345678901234567890

1. 容量拠出金仮請求額

容量拠出金仮請求総額[円]	-123,456,789,012,345
容量拠出金仮請求額(年間)(調整前)[円]	-123,456,789,012,345
調整額[円]	-123,456,789,012,345
備考:	
エリア: 東北/7月29日14:00-8月5日00:00 250万kW/	
8月1日14:00-30日00:00 200万kW/	
9月6日14:00-9月16日14:00 200万kW	
(参考)	
容量拠出金仮請求額(月) [円]	-123,456,789,012,345
実需給年度4月-2月	-123,456,789,012,345
容量拠出金仮請求額(月) [円]	-123,456,789,012,345
実需給年度3月	-123,456,789,012,345

2. 算定諸元情報

容量拠出金算定対象エリア	1 2 3
負担総額[円](年間)	-123,456,789,012,345
負担額[円](月額)	-123,456,789,012,345
実需給年度4月-2月	-123,456,789,012,345
負担額[円](電取調整月)	-123,456,789,012,345
実需給年度3月	-123,456,789,012,345
負担分の比率[%]	123.45
※小数点第3位を四捨五入した概算比率	

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

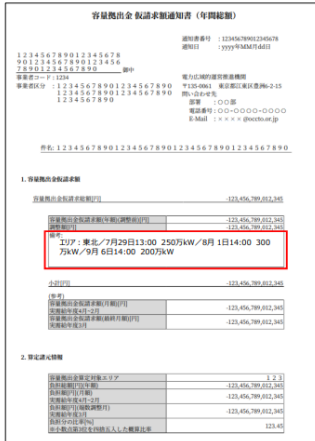
②仮請求額の諸元公表

- 仮請求額通知について、各事業者が自らその内容を確認できるように、第51回の本検討会で整理された内容に基づき諸元を公表。
- 具体的には、「**各エリアのピーク時電力kW（全小売事業者の合計）**」、「**容量拠出金総額（エリア総額）**」について公表を行った。

2. 容量拠出金の仮請求額の通知 ④通知書のイメージ

- 今回の容量拠出金の**仮請求額通知書**では、各社の**夏季ピーク時電力kW実績を通知書へ記載し**（下記サンプルイメージ参照）、関連する**算定諸元は本機関HP等でお伝え**することを予定している。

<仮請求額通知書のサンプルイメージ>



第51回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

	算定諸元	公表・通知方法
1	エリア別の全小売電気事業者の容量拠出金総額※1	本機関HP※2
2	前年度の当該エリアの夏季ピーク時電力kW実績の合計（当該小売電気事業者）	仮請求額通知書に記載
3	前年度の当該エリアの夏季ピーク時電力kW実績の合計（当該エリアの全小売電気事業者の合計）	本機関HP※2

※1 2023年5月10日公表資料ベース
※2 本機関HPにて今後公表予定

仮請求額の算定で用いる各種諸元情報

仮請求額の算定で用いる各種諸元情報のうち、「各エリアのピーク時電力kW」「容量拠出金総額」の情報は下記の通りです。
なお、個社毎の夏季ピーク時電力kWについては、通知書の備考欄に記載いたします。

①エリアのピーク時電力kW（2023年度需要実績）

2023年度の需要実績に基づく、各エリアの夏季における最大需要発生日時及び全小売電気事業者のピーク時電力kWは以下の通りです。

エリア	最大需要発生日時(7月)	最大需要発生日時(8月)	最大需要発生日時(9月)	ピーク時電力kW合計実績 (全小売電気事業者)	ひと月あたりのkW平均実績 (全小売電気事業者)
北海道	2023/07/28 (11:00~12:00)	2023/08/25 (11:00~12:00)	2023/09/01 (10:00~11:00)	12,789,864 kW	4,263,288 kW
東北	2023/07/28 (13:00~14:00)	2023/08/23 (14:00~15:00)	2023/09/01 (13:00~14:00)	40,679,387 kW	13,559,796 kW
関東	2023/07/18 (14:00~15:00)	2023/08/04 (13:00~14:00)	2023/09/05 (14:00~15:00)	156,412,803 kW	52,137,601 kW

②容量拠出金総額

2024年度を実績給年度とする容量拠出金総額として、仮請求額の算定では、2023年5月10日に公表しているエリア毎の契約締結総額（経過措置控除後）を元に算定を行います。エリア毎の一般送配電事業者・配電事業者の負担総額及び小売電気事業者の負担総額は以下の通りです。

エリア	一般送配電事業者と配電事業者	小売電気事業者	ひと月当たりの額(4月~2月) (小売電気事業者)	ひと月当たりの額(3月) (小売電気事業者)
北海道	4,225,832,040 円	46,006,987,090 円	3,833,915,590 円	3,833,915,600 円
東北	11,445,032,460 円	124,603,026,257 円	10,383,585,521 円	10,383,585,526 円
関東	44,913,249,000 円	488,974,300,769 円	40,747,858,397 円	40,747,858,402 円
中部	20,696,568,000 円	225,325,267,966 円	18,777,105,663 円	18,777,105,673 円
北陸	4,164,675,378 円	45,341,169,393 円	3,778,430,782 円	3,778,430,791 円
関西	22,342,114,800 円	243,240,473,697 円	20,270,039,474 円	20,270,039,483 円
中国	8,831,666,640 円	96,151,093,855 円	8,012,591,154 円	8,012,591,161 円

※中国エリアの最大需要発(修正前) 7/27 14:00~
なお、通知している仮請求額のため、金額の修正はござ

本機関HP：『容量市場「容量拠出金仮請求額通知書（年間総額）」（対象実需給年度：2024年度）の発行について』より

https://www.occto.or.jp/market-board/market/oshirase/2023/231218_youryou_kyoshutsukin_hakou.html

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

③仮請求額通知後の対応および事業者の通知書確認状況

- 「容量拠出金 仮請求額通知書（年間総額）」の通知後、開封状況を確認させていただき、**通知書が未開封状況の事業者に対して、架電によるフォロー**を実施。
- 今回、実需給期間に向けて、**専用窓口の電話・メールアドレスを開設**し、仮請求額通知書に関する事業者からの問い合わせに対応。
- 1月14日時点で、**対象594事業者中564事業者（約95%）に通知書を確認**いただいている。
- 引き続き、通知書が未開封状況の事業者に対して、**架電によるフォローを継続**していく。

The screenshot shows the OCCTO website interface. The main content area displays the title "容量市場「容量拠出金仮請求額通知書（年間総額）」（対象実需給年度：2024年度）の発行について" and the date "更新日：2023年12月18日（掲載開始日：2023年12月8日）". Below this, there is a section for "通知の対象" (Notification Recipients) and "通知の実施時期" (Notification Implementation Period). A red box highlights the contact information: "電話番号：0570-200-148" and "E-Mail：youryou_jushin@occto.or.jp".

仮請求額通知書 確認状況 (1月14日時点)

確認済	564者
未確認	30者※
合計	594者

※30者の内、仮請求総額≠0[円]の事業者は17者

専用窓口 問い合わせ件数 (1月11日時点)

電話	53者66件
メール	39者49件

本機関HP、通知書にて問い合わせ窓口の電話番号・メールアドレスを周知

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

④仮請求額通知に関する事業者の問い合わせ内容等

- 「容量拠出金 仮請求額通知書（年間総額）」の通知前後の、事業者から容量拠出金に関する問い合わせ内容は、**記載金額の税込/税抜確認**や、**会員情報管理システムでの確認方法**、**算定諸元に関する質問**が多かった状況。
- 現在いただいている問い合わせ内容や回答については、このあと事業者向けに開催する「容量拠出金説明会」の資料へも反映していく。

お問い合わせ内容	電話による 問い合わせ件数	メールによる 問い合わせ件数
消費税込/税抜の確認	7	15
算定諸元、算定方法について	15	17
会員情報管理システムの 操作方法等	7	8
実需給の請求支払 スケジュールについて	2	0
仮算定通知金額の 支払い要否	1	2
未開封フォロー架電折返し	28	
会員情報管理システム 登録情報の確認架電の折返し	4	
その他	2	7
合計	66件 (53者)	49件 (39者)

※折返し入電件数除く

85% (電話による問い合わせ件数ベース)
81% (メールによる問い合わせ件数ベース)

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

①容量拋出金関連の説明会等のスケジュール

- 容量拋出金関連については、今年度は、各事業者向けの各種説明会での説明とあわせて、容量拋出金の内容に絞った「**容量拋出金説明会**」を昨年12月までに**3回実施**してきた。
- また、実需給期間の開始に向けて、各事業者の更なる理解を深めるため、**第4回目となる容量拋出金説明会**の開催は3月頃の開催を予定している。※容量拋出金に関しては、問合せ窓口に非常に多くの質問をいただいております、回答に時間をいただく個別ケースの内容が多い状況。様々なケースや条件を一般送配電事業者等の関係者とも確認を行いながら順次回答を行っており、第4回容量拋出金説明会の資料に、確認を終えた情報を加えていくことを予定している。

<容量拋出金関連の説明会等のスケジュール>

項目	時期	主な内容や予定
容量拋出金説明会 (第1回目)	6月27日,29日	・容量拋出金の概要/算定方法、概算シミュレーションについて ・容量拋出金の取引の性質や税務処理について
容量拋出金 実務説明会	8月29日,31日	・容量拋出金に係る帳票確認方法などの実務について
容量拋出金説明会 (第2回目)	9月26日,28日	・第1回 (6月開催) の内容と、それ以降の更新内容 (8月実務説明会の内容含む)
容量市場の概要説明会 東京以外での開催	11月29日,30日 12月4日,6日	・容量市場の制度概要と、容量拋出金、実需給期間のリクワイアメント等の説明会を対面で実施
容量拋出金説明会 (第3回目)	12月5日,7日	・仮請求額通知書の発行内容を説明 ・第2回 (9月開催) の内容と、それ以降の更新内容
容量拋出金 仮請求額 通知書 (年間総額) の発行	12月18日	・実需給2024年度の容量拋出金仮請求額 (年間総額) を発行
容量拋出金説明会 (第4回目)	3月頃予定	(予定) ・第3回 (12月開催) の内容と、それ以降の更新内容

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

②容量市場の概要説明会 東京以外での開催

- 新型コロナ拡大防止のため自粛していた**対面方式の概要説明会をおよそ2年ぶりに実施**。昨年11月～12月にかけて、4箇所の経済産業局にて開催。
- 従来のHPやSNS告知による開催案内に加えて、**全ての小売電気事業者宛に書面郵送による開催案内**の送付を行い、**多くの事業者に参加**いただいた（**4会場で67者、105名が参加**）。

<郵送ご案内書面>

2023年11月
電力広域的運営推進機関 需給計画部 容量市場センター

容量市場の概要説明会 東京以外での開催のご案内について

容量市場とは、日本の将来にわたる電力の供給力を効率的に確保するための市場です。2020年度に初回オークションが開催され、2024年度より容量市場として初となる実需給期間を迎えます。本機関では、これまで容量市場に関する各種説明会を開催してきておりますが、主に東京開催であったことから、この度、東京以外の会場での説明会開催のご要望を受け、今般、下記記載の会場にて容量市場の概要説明会を開催いたします。日時などの詳細は下記をご覧ください。

開催場所、参加可能人数に限りがございますが、これまで上記の各種説明会に参加しておられない事業者の皆さまにおかれましては、是非とも説明会にお越しいただけますようお願いいたします。今回の説明会では、発電事業者、一般送配電事業者、小売電気事業者、特定卸供給事業者等の皆様に関係する、容量市場の制度概要やリクワイアメント、容量拠出金といった内容を本機関よりご説明いたします。

記

■場所・日時

(1) 場所：近畿経済産業局 会議室（大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館）
日時：2023年11月29日（水曜日）13時30分～15時00分（受付開始：13時）
（参加申込が多い場合は、追加開催（16時00分～17時30分（受付開始：15時30分））を検討します。）

(2) 場所：北海道経済産業局 会議室（札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎）
日時：2023年11月30日（木曜日）14時00分～15時30分（受付開始：13時30分）

(3) 場所：中国経済産業局 会議室（広島市中区上八丁堀6番30号）
日時：2023年12月4日（月曜日）14時00分～15時30分（受付開始：13時30分）

(4) 場所：四国経済産業局 会議室（高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎北館）
日時：2023年12月6日（水曜日）14時00分～15時30分（受付開始：13時30分）

※申込受付は先着順とし、各回、定員になり次第、受付を終了いたします。
※会場の詳細については、別途、参加者の方へメールにてご案内いたします。
※経済産業局の会議室を利用して開催いたしますが、各経済産業局へのお問合せはご遠慮ください。

■資料
資料は当日配布いたします。

※裏面に続きます。

<容量市場の概要説明会 開催状況>

会場	開催日	参加事業者数	参加者数
近畿経済産業局	11月29日	31者	43名
北海道経済産業局	11月30日	11者	20名
中国経済産業局	12月4日	17者	28名
四国経済産業局	12月6日	8者	14名
合計		67者	105名

容量市場
概要説明会資料

容量市場の概要について
(新制度のポイントと交付・請求の開始について)

2023年11月
電力広域的運営推進機関



<対面方式説明会の様子>

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

③12月の容量拠出金説明会の開催状況

- 12月上旬に開催した第3回目の容量拠出金説明会では、従来のHPやSNS告知による開催案内に加えて、**全ての小売電気事業者宛に書面郵送による開催案内**の送付を行った。
- 第2回目同様に**非常に多くの事業者に参加**いただいた（**2日間で285者、445名が参加**）。

<郵送ご案内書面>

2023年11月
電力広域的運営推進機関 需給計画部 容量市場センター

容量市場 容量拠出金説明会（第3回目）の開催のご案内について

容量市場は2024年度より初の実需給期間を迎え、小売電気事業者および一般送配電事業者、配電事業者の皆様（以下、「小売電気事業者等」）に、容量拠出金として供給力確保に必要な費用をお支払いただくこととなります。

これまで本機関では、容量市場の制度概要・制度詳細や、各種実務の内容などについてご説明してまいりました。その中で、小売電気事業者等に関する容量拠出金に関する概要説明や算定方法、実需給期間の実務に係る内容、消費税の扱い等についてもご説明しております。

本説明会は、今年度で開催した以下の容量拠出金に係る説明会の内容を踏まえ、第3回目の容量拠出金説明会として実施いたします。

※9月開催の容量拠出金説明会（第2回目）の情報を一部更新した説明内容を予定しております。

- ・容量拠出金説明会（第1回目：2023年6月開催）
- ・容量拠出金実務説明会（2023年8月開催）
- ・容量拠出金説明会（第2回目：2023年9月開催）

つきましては、小売電気事業者等の皆さまにおかれましては、是非とも説明会にご出席いただけますようお願いいたします。

記

■日時

(1) 2023年12月5日（火曜日） 14時00分～15時30分

(2) 2023年12月7日（木曜日） 14時00分～15時30分

※申込状況により、参加回の変更をお願いする場合がございます。

※申込状況により、開催時刻を変更する場合がございます。

※申込受付は先着順とし、各回、定員になり次第、受付を終了いたします。

■場所


Web開催といたします。

※Web会議ツール「Webex」を使用します。なお、説明会終了後、説明会の録画データ等を公開いたします。

■資料

資料は説明会開催までに、以下の本機関HPの説明会開催案内ページに掲載いたします。

「容量市場 容量拠出金説明会（第3回目）の開催のご案内について」掲載ページQRコード



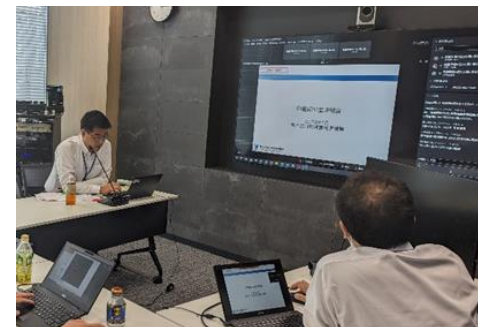
URL : https://www.occto.or.jp/market-board/market/oshirase/2023/231113_youryou_kyoshutsukin_setsumeikai3_anai.html

※裏面に続きます。

<容量拠出金説明会 開催状況>

開催日	12/5	12/7	合計
事業者数	183者	102者	285者
参加者数	289名	156名	445名

(参考) 第1回（6月開催）： 78者 132名
第2回（9月開催）： 317者 490名




第1回～第3回の容量拠出金説明会の参加：のべ680者 1,067名

説明会資料

容量拠出金説明会

2023年12月
電力広域的運営推進機関



● 容量拠出金説明会資料（第3回目）
https://www.occto.or.jp/market-board/market/oshirase/2023/files/202318_youryou_jitsujukyu_setsumeikai_youryouk_yoshutsukin.pdf

○説明動画（閲覧パスワード:GekQukJ4）
<https://occto.webex.com/webappng/sites/occto/recording/playback/14ed929e7559103c8ef7caa3a319588a>

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

④容量拠出金に係るWEBサイトによる情報提供

- 昨年12月、「**容量市場かいせつスペシャルサイト**」にて、**容量拠出金に係る特設ページ**を新たに開設。
- 「容量市場かいせつスペシャルサイト」では、世の中の様々な立場のみなさまが読みやすいような情報提供の場を目指して、**わかりやすくポイントを説明していく**内容としている。
- 今後も、事業者向け説明会の開催や、業務マニュアルの提供とともに、WEBサイトによる制度内容やポイントの情報発信を組合せながら、容量市場の情報提供・発信を行っていく。

<容量拠出金 特設ページ>

<容量市場かいせつスペシャルサイト>



https://www.occto.or.jp/capacity-market/kyoshutsukin_know

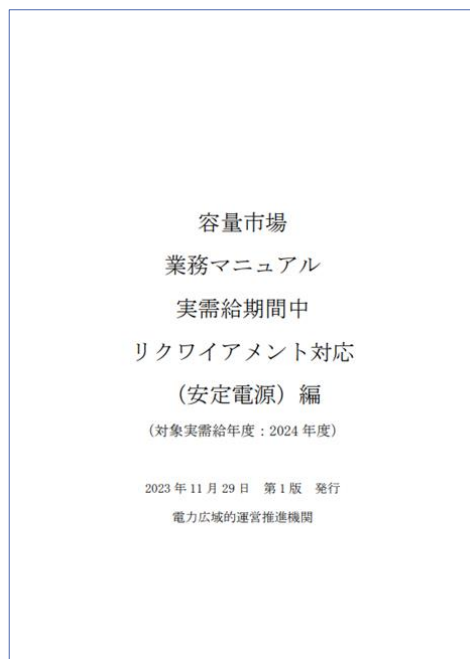
3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

⑤リクワイアメント等に係る業務マニュアル

- **各発電事業者等**には、実需給期間の準備にあたり、**実務的な視点で確認**を進めていただいている。
- 2024年度の実需給期間に向けて、**業務マニュアルの公表**を随時進めており、昨年11月29日に電源等区分毎の「実需給期間中 リクワイアメント対応編」を公表し、12月15日に実需給期間前に対応する業務のスケジュール等を見直した「実需給前に実施すべき業務（全般）編 第2版」の公表を行っている。

<実需給期間中 リクワイアメント対応>

<実需給前に実施すべき業務（全般）編 第2版>



● 安定電源編

https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231129_2024_gyomumanual_riku_waiamento_antei.pdf

● 変動電源（単独）編

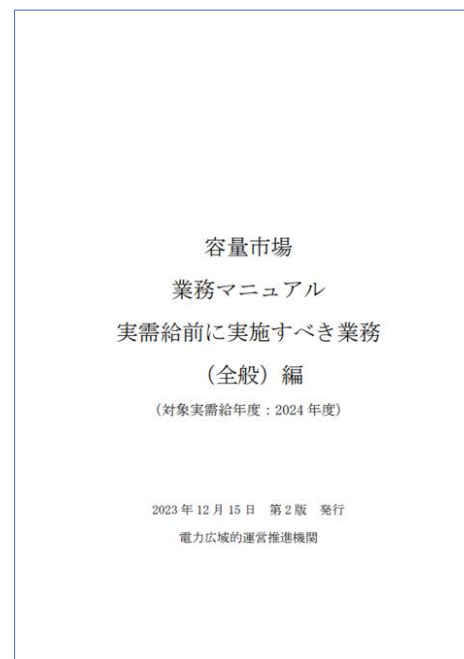
https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231129_2024_gyomumanual_riku_waiameto_hendoutandoku.pdf

● 変動電源（アグリゲート）編

https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231129_2024_gyomumanual_riku_waiameto_hendouaguri.pdf

● 発動指令電源編

https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231129_2024_gyomumanual_riku_waiameto_hatsudoushirei.pdf



https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231215_youryou_gyomumanual_zenpan2.pdf

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

⑥リクワイアメント等に係る今後の対応、スケジュール

- 第51回の本検討会にて「11月末頃に策定・公表」としていた、リクワイアメントの実務に係る業務マニュアルを11月29日に公表。
- 実需給期間のリクワイアメントやアセスメントに係る業務について、発電事業者等の実務的な理解を深めるため、**第2回目となるリクワイアメント関連の実務説明会**の開催を1月に予定している。
- また、実需給期間に**容量市場システムの追加機能**（2024年4月運用開始）を利用するにあたり、**システム操作に係る事業者参加型の参加者テスト**や説明会を1月と2月に予定している。

<リクワイアメント関連のマニュアル公表・説明会等のスケジュール>

項目	時期	主な内容や予定
業務マニュアル（案） 意見募集	8月10日～ 9月8日	・リクワイアメント/ペナルティ・容量確保契約金額の実務に係る業務マニュアル（案）の意見募集の実施
実務説明会 （第1回目）	8月29日,31日	・リクワイアメント/ペナルティ・容量確保契約金額の実務に係る実務説明会の実施
業務マニュアル 策定・公表	11月29日	・リクワイアメントの実務に係る業務マニュアルの公表
実務説明会 （第2回目）	1月18日,19日	・これまでの説明会での質疑や、業務マニュアルの意見募集の内容をもとに、8月に実施した第1回目の説明資料を更新
参加者テスト説明会	1月18日,19日	・2月の参加者テスト実施内容の説明
参加者テスト	2月1日～22日	・容量市場システムの追加機能について事業者参加型テストを実施

3. 実需給期間に向けた事業者説明会等の状況

⑦参加者テストについて

- **発電事業者等の実需給期間中の業務**に関する参加者テストについて、容量提供事業者を（対象実需給年度:2024年度）を対象として実施を予定している。
- 実需給期間中の対応に関する容量市場業務マニュアル（「リクワイアメント対応編」および「ペナルティ・容量確保契約金額対応編」）に記載されている実務について、**2024年4月に運用開始予定の容量市場システムの機能を利用し、あらかじめ実際の業務を模擬的にテスト**いただく内容となる。
- また、参加者テストに先立ち、**参加者テスト内容の説明会**も開催していく。

容量市場における参加者テストの実施および説明会のご案内について

容量市場における参加者テストの実施および説明会の開催をご案内します。

これまで本機関では容量市場概要説明会・制度詳細説明会にて容量市場の制度概要・詳細について、実務説明会にて容量市場の実務についてご説明して参りましたが、今回、容量市場の実需給期間中業務を対象とした参加者テストおよび説明会を実施いたします。

具体的には、容量提供事業者の皆さま（対象実需給年度:2024年度）を対象として、実需給期間中の対応に関する容量市場業務マニュアル（「リクワイアメント対応※編」および「ペナルティ・容量確保契約金額対応編」）に記載されている実務に係る内容について、2024年4月に運用開始予定の容量市場システムの機能を利用し、実際の業務を模擬的に実施いただきます。

また、参加者テストに先立ちまして、実施内容についての説明会を実施いたします。

※安定電源・変動電源（単独）・変動電源（アグリゲート）・発動指令電源が対象です。

つきましては、対象となる容量提供事業者の皆さまにおかれましては、是非とも説明会にご出席いただけますようお願いいたします。

1.日時等

①説明会開催日時

2024年1月18日（木曜日） 16時00分～17時00分

2024年1月19日（金曜日） 16時00分～17時00分

※申込状況により、開催時刻を変更する場合がございます。

②参加者テスト実施期間

2024年2月1日（木）～22日（木）（予定）

※詳細は説明会にてご説明いたします。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/oshirase/2023/231222_youryou_sankashatest_setsumeikai_annai.html